

背景 1 大正デモクラシー …自由主義・民主主義的な風潮

ジャーナリズムの発達や政府批判

2 総合雑誌…政治・社会・文化一般についての作品や評論を掲載

<例> 『3 _____』 ※創刊は明治、『4 _____』 (1919. 山本実彦ら)

『5 東洋経済新報』 (経済誌) の三浦鉄太郎、6 _____ (7 小日本主義…植民地放棄論)

『8 大阪朝日新聞』 の鳥居素川・大山郁夫・9 長谷川如是閑・丸山幹治らが寺内内閣を批判

→政府の弾圧(白虹事件)で退社……………▶評論雑誌『我等』へ

教育

① 高等教育の拡充 1918. 10 _____ …私立・公立大学、単科大学を認可

(改正) 11 高等学校令…専門教育重視から普通教育へ

原内閣

② 12 自由教育運動…国家主義教育に対して個性・自発性の尊重

<例> 13 自由学園 (14 羽仁もと子 女子自由教育)、15 成城小学校 (沢柳政太郎 →成城学園)

③ 16 生活綴方教育…生活を作文することによる教育 ※鈴木三重吉が推進 (『赤い鳥』に掲載)

ほかに、文化学院 (西村伊作)、信濃自由大学 (土田 杏 村ら)、自由画教育(山本 鼎 ら)

学問・思想

法学 17 美濃部達吉の18 天皇機関説 (国家法人説)…『憲法講話』 (1912) など

統治権の主体は国家 天皇はその最高機関→19 穂積八束・20 上杉慎吉 (天皇主権説) と論争

21 吉野作造の22 民本主義…主権在君を前提としつつ、世論の尊重、多数の人民の参政を求める。

論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」(1916 『23 中央公論』)

→24 黎明会 (1918~20)…啓蒙運動 吉野作造・福田徳三 (経済学者)・新渡戸稲造 (教育者) ら

※25 新渡戸稲造…国連事務局次長 国際平和を主張 『26 武士道』 (日本文化を紹介)

27 新人会 (1918)…東大生中心の思想団体 28 赤松克麿らが吉野作造の指導で創設

経済 29 マルクス主義経済学の発達…資本主義の生産様式を分析 社会主義理論の一つ

30 _____ …評論 『31 _____』 を朝日新聞に連載 (1916)

32 森戸辰男…論文が危険思想であるとして弾圧 (1920年 33 森戸事件)

☆34 日本資本主義論争…明治維新などの分析をめぐるマルクス主義学者間での論争

講座派 (『35 日本資本主義発達史講座』 1931)…共産党系

野呂栄太郎・山田盛太郎・服部之総・羽仁五郎ら

労農派 (『36 労農』 1927)…榎田民蔵、猪俣津南雄ら 反共産党系 →第二次人民戦線事件

歴史 36 _____ …記紀の文献的批判 『37 神代史の研究』 『古事記 及 日本書紀の研究』

他に、白鳥庫吉・内藤湖南 (東洋史)、三浦周行・西田直二郎・中田薫 (日本史)

哲学 38. _____ …仏教と西洋哲学の融合(39西田哲学) 『40善の研究』1911.

他に、41和辻哲郎(『42古寺巡礼』『日本精神史研究』)、阿部次郎(『三太郎の日記』)、
安倍能成(のち文相)、桑木巖翼、田中王堂、西晋一郎、田辺 元ら

民俗 43. _____ …44民俗学の確立(民間伝承など) 『45遠野物語』ほか

46. _____ …植物学・微生物学でも実績 神社祭祀政策による社林伐採に反対
伊波普猷(いはふゆ) …“沖縄学の父” 古代歌謡「おもろそうし」の研究など

自然科学 47. _____ …^{おうねつびょう}黄熱病の研究 梅毒スピロヘータの純粋培養に成功

48. _____ …鉄鋼学研究 49K S磁石鋼(当時最強の磁力)の発明(1917)

→さらに三島徳七による50MK磁石鋼(1932)

八木秀次(ひでつぐ)(電気工学[八木アンテナ]) 仁科芳雄(物理学 原子物理学など) 高木貞治(数学)

☆研究機関 51. _____ (1917. 半官半民) 航空研究所(1918. 東大)

北里研究所(1914) 鉄鋼研究所(1919. 東北大) 地震研究所(1918. 東大) 東京天文台など

戦時下の文化

教育 1941. 52. _____ …国家主義の強化 ナチスを模倣

小学校を53国民学校に改組 54義務教育を8年に延長(計画のみ…戦争で実施できず)

文学 戦争文学 55火野葦平『56 _____』(1938) 57石川達三『58 _____』(1938 →発禁)

59日本浪漫派(民族主義・復古主義→ファシズムに同調)…保田与重郎・亀井勝一郎ら

60. _____ …プロレタリア文学作家が自らの転向を題材に

〈例〉島木健作『生活の探求』(1937)、村山知義、中野重治、高見順、林房雄

他に、61島崎藤村『62夜明け前』(1929-35)、堀辰雄(『風立ちぬ』1936)、伊藤整、武田麟太郎、

63谷崎潤一郎(ささめゆき)『細雪』(1942-48. 軍部の圧力で中断のち再開)、阿部知二、小林秀雄(評論)、

宗教 ひとのみち教団(1931)、創価教育学会(1930)、灯台社(1926)→宗教団体会法(1939)などにより弾圧

漫画 田河水泡『のらくろ』(→満州へ) 島田啓三『冒険ダン吉』(→南の島へ)

※ 64言論・出版・集会・結社等臨時措置法(1941)…内閣情報局による統制 →戦争協力体制へ

…日本美術報国会(1943)、日本文学報国会(1942)、大日本言論報国会(1942) 映画・演劇・音楽なども

…大東亜戦争美術展(1943) ★65敵性語の禁止

【センター正誤問題に挑戦】<1992本試験、1998A本試験より>

①吉野作造は民本主義を唱えて、憲法の枠内で民意を尊重する政治の実現を呼びかけた。

②河上肇の『貧乏物語』は、新聞に連載されて広く反響をよびおこした。

背景 1 大正デモクラシー …自由主義・民主主義的な風潮

ジャーナリズムの発達や政府批判

2 総合雑誌…政治・社会・文化一般についての作品や評論を掲載

<例> 『3 中央公論 _____』 ※創刊は明治、『4 改造 _____』 (1919. 山本実彦ら)

『5 東洋経済新報』 (経済誌) の三浦鉄太郎、6 石橋湛山 _____ (7 小日本主義…植民地放棄論)

『8 大阪朝日新聞』 の鳥居素川・大山郁夫・9 長谷川如是閑 ・丸山幹治らが寺内内閣を批判

→政府の弾圧(白虹事件)で退社……………▶ 評論雑誌『我等』へ

教育

① 高等教育の拡充 1918. 10 大学令 _____ …私立・公立大学、単科大学を認可 } **原内閣**
(改正) 11 高等学校令 …専門教育重視から普通教育へ

② 12 自由教育運動 …国家主義教育に対して個性・自発性の尊重

<例> 13 自由学園 (14 羽仁もと子 女子自由教育)、15 成城小学校 (沢柳政太郎 →成城学園)

③ 16 生活綴方教育 …生活を作文することによる教育 ※鈴木三重吉が推進 (『赤い鳥』に掲載)
ほかに、文化学院 (西村伊作)、信濃自由大学 (土田 杏 村ら)、自由画教育(山本 鼎 ら)

学問・思想

法学 17 美濃部達吉 の18 天皇機関説 (国家法人説) …『憲法講話』 (1912) など

統治権の主体は国家 天皇はその最高機関→19 穂積八束 ・20 上杉慎吉 (天皇主権説) と論争

21 吉野作造 の22 民本主義 …主権在君を前提としつつ、世論の尊重、多数の人民の参政を求める。

論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」(1916 『23 中央公論』)

→24 黎明会 (1918~20) …啓蒙運動 吉野作造・福田徳三(経済学者)・新渡戸稲造(教育者)ら

※25 新渡戸稲造 …国連事務局次長 国際平和を主張 『26 武士道』 (日本文化を紹介)

27 新人会 (1918) …東大生中心の思想団体 28 赤松克麿 らが吉野作造の指導で創設

経済 29 マルクス主義経済学 の発達…資本主義の生産様式を分析 社会主義理論の一つ

30 河上肇 _____ …評論 『31 貧乏物語 _____』 を朝日新聞に連載(1916)

32 森戸辰男 …論文が危険思想であるとして弾圧 (1920年 33 森戸事件)

☆34 日本資本主義論争 …明治維新などの分析をめぐるマルクス主義学者間での論争

講座派(『35 日本資本主義発達史講座』 1931) …共産党系

野呂栄太郎・山田盛太郎・服部之総・羽仁五郎ら

労農派(『36 労農』 1927) …榎田民蔵、猪俣津南雄ら 反共産党系 →第二次人民戦線事件

歴史 36 津田左右吉 _____ …記紀の文献的批判 『37 神代史の研究』 『古事記 及 日本書紀の研究』

他に、白鳥庫吉・内藤湖南(東洋史)、三浦周行・西田直二郎・中田薫(日本史)

哲学 38 **西田幾多郎** …仏教と西洋哲学の融合(39西田哲学) 『40善の研究』1911.

他に、41和辻哲郎(『42古寺巡礼』『日本精神史研究』)、阿部次郎(『三太郎の日記』)、
安倍能成(のち文相)、桑木巖翼、田中王堂、西晋一郎、田辺 元ら

民俗 43 **柳田国男** …44民俗学の確立(民間伝承など) 『45遠野物語』ほか

46 **南方熊楠** …植物学・微生物学でも実績 神社祭祀政策による社林伐採に反対
伊波普猷…“沖縄学の父” 古代歌謡「おもろそうし」の研究など

自然科学 47 **野口英世** …^{おうねつびょう}黄熱病の研究 梅毒スピロヘータの純粋培養に成功

48 **本多光太郎** …鉄鋼学研究 49 **K S 磁石鋼**(当時最強の磁力)の発明(1917)

→さらに三島徳七による50 **MK 磁石鋼**(1932)

^{ひでつぐ}八木秀次(電気工学[八木アンテナ]) 仁科芳雄(物理学 原子物理学など) 高木貞治(数学)

☆研究機関 51 **理化学研究所** (1917. 半官半民) 航空研究所(1918. 東大)

北里研究所(1914) 鉄鋼研究所(1919. 東北大) 地震研究所(1918. 東大) 東京天文台など

戦時下の文化

教育 1941. 52 **国民学校令** …国家主義の強化 ナチスを模倣

小学校を53 **国民学校**に改組 54 **義務教育**を8年に延長(計画のみ…戦争で実施できず)

文学 戦争文学 55 **火野葦平**『56 **妻と兵隊**』 57 **石川達三**『58 **生きてゐる兵隊**』
(1938) (1938 →発禁)

59 **日本浪漫派**(民族主義・復古主義→ファシズムに同調)…保田与重郎・亀井勝一郎ら

60 **転向文学** …プロレタリア文学作家が自らの転向を題材に

〈例〉島木健作『生活の探求』(1937)、村山知義、中野重治、高見順、林房雄

他に、61 **島崎藤村**『62 **夜明け前**』(1929-35)、堀辰雄(『風立ちぬ』1936)、伊藤整、武田麟太郎、

63 **谷崎潤一郎**『^{ささめゆき}細雪』(1942-48. 軍部の圧力で中断のち再開)、阿部知二、小林秀雄(評論)、

宗教 ひとのみち教団(1931)、創価教育学会(1930)、灯台社(1926)→ 宗教団体会法(1939)などにより弾圧

漫画 田河水泡『のらくろ』(→満州へ) 島田啓三『冒険ダン吉』(→南の島へ)

※ 64 **言論・出版・集会・結社等臨時措置法**(1941)…内閣情報局による統制 →戦争協力体制へ

…日本美術報国会(1943)、日本文学報国会(1942)、大日本言論報国会(1942) 映画・演劇・音楽なども

…大東亜戦争美術展(1943) ★65 **敵性語**の禁止

【センター正誤問題に挑戦】<1992本試験、1998 A本試験より> **ともに正文**

①吉野作造は民本主義を唱えて、憲法の枠内で民意を尊重する政治の実現を呼びかけた。

②河上肇の『貧乏物語』は、新聞に連載されて広く反響をよびおこした。